

弥彦駅前広場『湯のわ』8日午前11時～披露イベント

旧観光ホテル跡地1730平方メートルに整備

弥彦公園側にかけて流し足湯 県道側をイベント広場に

100人に温泉まんじゅう 抽選で弥彦温泉宿泊券

弥彦観光協会(神田睦雄会長)は八日前午十一時から弥彦村弥彦、弥彦駅前広場「湯のわ」の披露イベントを行い、温泉まんじゅうのプレゼントや宿泊補助券などの当たる抽選、和太鼓演奏などで、弥彦の新しい拠点となる施設をPRする。



弥彦駅前完成した駅前広場「湯のわ」

駅前広場「湯のわ」は、一台分の駐車場を整備し平成十一年に廃業した旧た。やむ観光ホテルの跡地に弥彦村が整備した施設。面積は一千七百三十・一〇平方メートル。弥彦駅から見て左手の弥彦公園側には湯神社温泉かけ流しの足湯を設け、右手の県道側は弥彦神社が中心となつて、駅前水路側には二十



駅前水路側二十一台分の駐車場

昨年年度中に完成の予定だったが、工事契約が遅れたことに加えて大雪が加わり、ようやく七月三日に竣工式を行い、共用を開始した。弥彦村を訪れる観光客は弥彦神社が中心となつて、駅前水路側には二十



公園側にはかけ流しの足湯

から「おもてなし広場」、入して応募してもらい、弥彦神社を結ぶ動線の形成をめざしている。ことし三月にランドオーブントした「おもてなし広場」券(五百円分)を二十人などにも足湯があり、温泉を通して、人の輪が広がるようにという意味合いで「湯のわ」を愛称とした。披露イベントは、弥彦を訪れる観光客に新しい施設をPRしようと企画したもので、当日は神田会長のあいさつに続いて、弥彦山太鼓が演奏を披露する。会場では弥彦名物の温泉まんじゅうを百人にプレゼント。抽選では応募券に住所、氏名などを記す。午後一時四十分から防災機能付き多目的施設やホールでフラダンスの発表会を開く。足湯の利用時間は午前九時から午後六時まで。原則として年中無休。詳細は弥彦観光協会(☎0256-941-3154)に問い合わせる。